

試験依頼書

(様式受付1-1)

骨材試験

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

依頼者コード番号

番号不明の場合は
空けておいてください

(依頼者)

郵便番号

住所

会社名・氏名

電話番号

成績書の受取方法

(送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい)

【 ☐ 送付 ・ ☐ 引取 】

☐ 郵便切手付

☐ 送料現金

☐ 着払い

郵便番号

住所

会社名

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

印

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工事名	
2. 工事場所	
3. 備考	
(成績書に記載されます)	

【供試体・試料の取扱い】

☐ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のない
かぎり処分させていただきます。

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土(まさ土・現場採取土)とは、別々の依頼書に記入し、岩のスレー
キング率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記
入してください。

【試験問い合わせ先】

材料試験課 0858-26-6377

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れて
ください。

・依頼時には、試験完了予定日(注1)を確認してください。

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データ等(※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。)

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取確認	径・寸法等 圧接は()に明記	受取確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋	受取確認	D25+D25(圧接)	受取確認	〇〇郡〇〇町	〇〇砕石(株)
例2	SD345	3 本				〇〇製鉄(株)	
1	天然砂	3袋	受取確認		受取確認	〇〇郡〇〇町〇〇	〇〇砕石(株)
2	S-30(4号)	6袋				〇〇郡〇〇町〇〇	〇〇砕石(株)
3							
4							
5							
6							
依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等							受入者
☐ 材料不足 ☐ 規格等の不一致							

再発行する受付番号

受付番号

注1)試験完了
予定日

令和 年 月 日

(保管期間5年)

試験手数料 (消費税含む)

令和元年5月1日

分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考	分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考	
(A)骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,900	1	3,900	10kg程度	(D)コンクリート試験	石材	比重・吸水率	⑨	3,850		1個あたり
		密度及び吸水率	②	4,750	1	4,750	〃			圧縮強さ	⑩	3,000		10×10×20cm等
		単位容積質量	③	1,850	1	1,850	〃		積みブロック形状・質量	⑪	1,800			
		微粒分量	④	3,300	1	3,300	〃							
		塩化物	⑤	4,450	1	4,450	〃	小計						
		有機不純物	⑥	3,400	1	3,400	〃	(E)土質試験	クラッシュラン粒度	①	6,250		30kg程度	
		安定性	⑦	24,000	1	24,000	〃		粒調砕石粒度	②	7,850		〃	
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,000	1	5,000	30kg程度		液性限界	③	4,800		20kg程度	
		密度及び吸水率	⑨	4,250	1	4,250	20kg程度		塑性限界	④	3,450		〃	
		単位容積質量	⑩	2,500	1	2,500	40kg程度		締め固め	⑤	13,250		60kg程度	
		すりへり	⑪	10,450	1	10,450	30kg程度		修正CBR	⑥	37,250		60kg程度 ⑤を組合せる	
		微粒分量	⑫	4,000			10kg程度		設計CBR	⑦	12,600		50kg程度	
		安定性	⑬	24,000			30kg程度		土粒子密度	⑧	4,200		10kg程度	
		軟石量	⑭	6,200			〃		土粒子ふるい分析	⑨	5,750		20kg程度	
	試験	ふるい分け(水ふるい法)	⑮	5,700			10kg程度		土粒子沈降分析	⑩	12,450		20kg程度 ③④⑧を組合せ	
		表面水率	⑯	2,050			〃		土の含水比	⑪	1,300		10kg程度	
		密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子	⑰	5,000			〃		湿潤密度	⑫	1,950		〃	
		粘土塊量	⑱	5,000			〃		収縮常数	⑬	休止			
		粒形判定実積率	⑲	8,150			60kg程度		圧密	⑭	休止			
		アルカリシリカ反応性(化学法)	⑳	57,600			40kg程度		一軸圧縮	⑮	6,400		必要に応じ ③④⑧を組合せ	
		アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)	㉑	108,000			40kg程度		一面せん断	⑯	休止			
		小計			11	67,850			三軸	非圧密非排水	⑰	11,900		
	(B)鋼材試験	形状寸法・単質	①	950			1本(長さ60cm)			圧密非排水	⑱	45,150		
		金属材料引張	②	1,250			1本(長さ60cm) 線材φ4以上可			圧密排水	⑲	33,300		
		金属材料曲げ	③	1,250			1本(長さ60cm)			定水位透水	⑳	9,000		必要に応じ ⑤を組合せる
		線材のメッキ	④	休止					変水位透水	㉑	12,450		〃	
		棒鋼のメッキ	⑤	休止					岩のスレーキング率	㉒	14,950		60kg程度	
小計														
ファルト試験	アスファルト抽出	①	13,500			1試料	金額	小計						
	コアーの密度	②	1,800			1個		注2, 3) 試験成績書	400	2	800			
	マーシャル安定度	③	4,100			1個		試験手数料合計			68,650			
	石粉の比重	④	4,550			10kg程度								
小計														

5. 試験分類	6. 試験種別・番号と試験数(各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入)																						
NO.	A～Eを 1つ記	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例1	E	1		1	1	1	1																
例2	B		3																				
1	A	1	1	1	1	1	1	1															
2	A								1	1	1	1											
3																							
4																							
5																							
6																							
合計		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1											
センター 記入欄	これらの記入もお忘れなく (①か②を指定してください)																						

注2) 骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい

試験成績書	①種類ごとに	1	部
	②受付番号でまとめて		部
計		2	部

注3) 骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

☐ コンクリート用	☐ 道路用、アスファルト用
----------------------------------	--------------------------------------

試験依頼書

(様式受付1-1)

試験手数料 (消費税含む)

令和元年5月1日

土質試験(路盤材)

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

伺、試験依頼書により実施してよろしいか。

課長	責任者	担当者

依頼者コード番号

(依頼者)

番号不明の場合は
空けておいてください

郵便番号

住所

会社名・氏名

電話番号

成績書の受取方法

(送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい)

【 ☐ 送付 ・ ☐ 引取 】

郵便番号

☐ 郵便切手付

住所

☐ 送料現金

会社名

☐ 着払い

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

印

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工事名	
2. 工事場所	
3. 備考	
(成績書に記載されます)	

【供試体・試料の取扱い】

試験依頼書記入の注意点

☐ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のない
かぎり処分させていただきます。

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土(まさ土・現場採取土)とは、別々の依頼書に記入し、岩のスレー
キング率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記
入してください。

【試験問い合わせ先】

材料試験課 0858-26-6377

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れて
ください。

・依頼時には、試験完了予定日(注1)を確認してください。

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データ等(※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。)

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取 確認	径・寸法等 圧接は()に明記	受取 確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋				〇〇郡〇〇町	〇〇砕石(株)
例2	SD345	3 本		D25+D25(圧接)			〇〇製鉄(株)
1	C-30	6 袋				〇〇郡〇〇町〇〇	〇〇砕石(株)
2	M-30	6 袋				〇〇郡〇〇町〇〇	〇〇砕石(株)
3							
4							
5							
6							

必要に応じてご記入ください

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等

☐ 材料不足

☐ 規格等の不一致

受入者

再発行する受付番号

受付番号

注1) 試験完了
予定日

令和 年 月 日

(保管期間5年)

分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考	分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
(A) 骨材試験	細骨材	ふるい分け①	3,900			10kg程度	(D) コンクリート試験	石材	比重・吸水率⑨	3,850			1個あたり
		密度及び吸水率②	4,750			〃			圧縮強さ⑩	3,000			10×10×20cm等
		単位容積質量③	1,850			〃		積みブロック形状・質量⑪	1,800				
		微粒分量④	3,300			〃							
		塩化物⑤	4,450			〃	小計						
		有機不純物⑥	3,400			〃							
		安定性⑦	24,000			〃							
	粗骨材	ふるい分け⑧	5,000			30kg程度	(E) 土質試験	クラッシュラン粒度①	6,250	1	6,250	30kg程度	
		密度及び吸水率⑨	4,250			20kg程度		粒調砕石粒度②	7,850	1	7,850	〃	
		単位容積質量⑩	2,500			40kg程度		液性限界③	4,800	2	9,600	20kg程度	
		すりへり⑪	10,450			30kg程度		塑性限界④	3,450	2	6,900	〃	
		微粒分量⑫	4,000			10kg程度		締め固め⑤	13,250	2	26,500	60kg程度	
		安定性⑬	24,000			30kg程度		修正CBR⑥	37,250	2	74,500	60kg程度 ⑤を組合せる	
		軟石量⑭	6,200			〃		設計CBR⑦	12,600			50kg程度	
		ふるい分け(水ふるい法)⑮	5,700			10kg程度		土粒子密度⑧	4,200			10kg程度	
		表面水率⑯	2,050			〃		土粒子ふるい分析⑨	5,750			20kg程度	
		密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子⑰	5,000			〃		土粒子沈降分析⑩	12,450			20kg程度 ③④⑧を組合せ	
		粘土塊量⑱	5,000			〃		土の含水比⑪	1,300			10kg程度	
		粒形判定実積率⑲	8,150			60kg程度		湿潤密度⑫	1,950			〃	
		アルカリシリカ反応性(化学法)⑳	57,600			40kg程度		収縮常数⑬	休止				
		アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)㉑	108,000			40kg程度		圧密⑭	休止				
		小計						一軸圧縮⑮	6,400			必要に応じ ③④⑧を組合せ	
(B) 鋼材試験	形状寸法・単質①	950			1本(長さ60cm)	三軸試験	一面せん断⑯	休止					
	金属材料引張②	1,250			1本(長さ60cm) 線材φ4以上可		非圧密非排水⑰	11,900					
	金属材料曲げ③	1,250			1本(長さ60cm)		圧密非排水⑱	45,150					
	線材のメッキ④	休止					圧密排水⑲	33,300					
	棒鋼のメッキ⑤	休止					定水位透水⑳	9,000			必要に応じ ⑤を組合せる		
	小計						変水位透水㉑	12,450			〃		
フアルト試験	アスファルト抽出①	13,500			1試料	金額	小計			10	131,600		
	コアーの密度②	1,800			1個		試験手数料合計	注2, 3) 試験成績書			400	2	800
	マーシャル安定度③	4,100			1個			試験手数料合計			132,400		
	石粉の比重④	4,550			10kg程度								
小計													

5. 試験分類		6. 試験種別・番号と試験数(各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入)																					
No.	A～Eを 1つ記	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例 1	E	1		1	1	1	1																
例 2	B		3																				
1	E	1		1	1	1	1																
2	E		1	1	1	1	1																
3																							
4																							
5																							
6																							
合 計		1	1	2	2	2	2																
センター 記入欄		これらの記入もお忘れなく (①か②を指定してください)																					

注2) 骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

試験成績書	①種類ごとに	1 部
	②受付番号でまとめて	2 部

注3) 骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

☐ コンクリート用

☐ 道路用、アスファルト用

試験依頼書

(様式受付1-1)

土質試験(路床材・盛土材)

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

依頼者コード番号

番号不明の場合は
空けておいてください

(依頼者)

郵便番号

住所

会社名・氏名

電話番号

成績書の受取方法

(送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい)

【 ☐ 送付 ・ ☐ 引取 】

☐ 郵便切手付

☐ 送料現金

☐ 着払い

郵便番号

住所

会社名

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

印

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工事名	
2. 工事場所	
3. 備考	
(成績書に記載されます)	

【供試体・試料の取扱い】

☐ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のない
かぎり処分させていただきます。

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土(まさ土・現場採取土)とは、別々の依頼書に記入し、岩のスレー
キング率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記
入してください。

【試験問い合わせ先】

材料試験課 0858-26-6377

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れて
ください。

・依頼時には、試験完了予定日(注1)を確認してください。

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データ等(※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。)

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取 確認	径・寸法等 圧接は()に明記	受取 確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋	受取 確認		受取 確認	〇〇郡〇〇町	〇〇砕石(株)
例2	SD345	3 本		D25+D25(圧接)			〇〇製鉄(株)
1	真砂土	4袋				〇〇郡〇〇町〇〇	〇〇(株)
2	現場採取土	5袋					
3							
4							
5							
6							

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等

☐ 材料不足

☐ 規格等の不一致

受入者

再発行する受付番号

受付番号

注1) 試験完了
予定日

令和 年 月 日

(保管期間5年)

試験手数料 (消費税含む)

令和元年5月1日

分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考	分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
(A) 試験	細骨材	ふるい分け①	3,900			10kg程度	(D) コンクリート試験	石材比重・吸水率⑨	3,850				1個あたり
		密度及び吸水率②	4,750			〃		圧縮強さ⑩	3,000				10×10×20cm等
		単位容積質量③	1,850			〃		積みブロック形状・質量⑪	1,800				
		微粒分量④	3,300			〃							
		塩化物⑤	4,450			〃	小 計						
		有機不純物⑥	3,400			〃	(E) 土質試験	クラッシュラン粒度①	6,250				30kg程度
		安定性⑦	24,000			〃		粒調砕石粒度②	7,850				〃
	粗骨材	ふるい分け⑧	5,000			30kg程度		液性限界③	4,800	1	4,800		20kg程度
		密度及び吸水率⑨	4,250			20kg程度		塑性限界④	3,450	1	3,450		〃
		単位容積質量⑩	2,500			40kg程度		締め固め⑤	13,250	2	26,500		60kg程度
		すりへり⑪	10,450			30kg程度		修正CBR⑥	37,250				60kg程度 ⑤を組合せる
		微粒分量⑫	4,000			10kg程度		設計CBR⑦	12,600	2	25,200		50kg程度
		安定性⑬	24,000			30kg程度		土粒子密度⑧	4,200	1	4,200		10kg程度
		軟石量⑭	6,200			〃		土粒子ふるい分析⑨	5,750	1	5,750		20kg程度
	試験	ふるい分け(水ふるい法)⑮	5,700			10kg程度		土粒子沈降分析⑩	12,450				20kg程度 ③④⑧を組合せ
		表面水率⑯	2,050			〃		土の含水比⑪	1,300	1	1,300		10kg程度
		密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子⑰	5,000			〃		湿潤密度⑫	1,950				〃
		粘土塊量⑱	5,000			〃		収縮常数⑬	休止				
		粒形判定実積率⑲	8,150			60kg程度		圧密⑭	休止				
		アルカリシリカ反応性(化学法)⑳	57,600			40kg程度		一軸圧縮⑮	6,400				必要に応じ ③④⑧を組合せ
		アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)㉑	108,000			40kg程度		一面せん断⑯	休止				
		小 計						三軸 非圧密非排水⑰	11,900				
		形状寸法・単質①	950			1本(長さ60cm)		圧密非排水⑱	45,150				
		金属材料引張②	1,250			1本(長さ60cm) 線材φ4以上可		圧密排水⑲	33,300				
(B) 鋼材試験	金属材料曲げ③	1,250				1本(長さ60cm)		定水位透水⑳	9,000				必要に応じ ⑤を組合せる
	線材のメッキ④	休止						変水位透水㉑	12,450				〃
	棒鋼のメッキ⑤	休止						岩のスレーキング率㉒	14,950				60kg程度
	小 計						小 計						9 71,200
	形状寸法・単質①	950				1本(長さ60cm)	金額	注2, 3) 試験成績書		400	2		800
フ ァ ル ト ア ス 試験	コアーの密度②	1,800				1個		試験手数料合計					72,000
	マーシャル安定度③	4,100				1個							
	石粉の比重④	4,550				10kg程度							
	小 計												

5. 試験分類		6. 試験種別・番号と試験数(各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入)																					
No.	A～Eを 1つ記	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例 1	E	1		1	1	1	1																
例 2	B		3																				
1	E					1		1															
2	E			1	1	1		1	1	1		1											
3																							
4																							
5																							
6																							
合 計				1	1	2		2	1	1		1											
センター 記入欄		これらの記入もお忘れなく (①か②を指定してください)																					

注2) 骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい

試験成績書	①種類ごとに	1 部	計 2 部
	②受付番号でまとめて	1 部	

注3) 骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

☐ コンクリート用

☐ 道路用、アスファルト用

試験依頼書

(様式受付1-1)

試験手数料 (消費税含む)

令和元年5月1日

鋼材試験

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

依頼者コード番号

番号不明の場合は
空けておいてください

(依頼者)

郵便番号

住所

会社名・氏名

電話番号

成績書の受取方法

(送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい)

【 ☐ 送付 ・ ☐ 引取 】

☐ 郵便切手付

☐ 送料現金

☐ 着払い

郵便番号

住所

会社名

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

印

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工事名	
2. 工事場所	
3. 備考	
(成績書に記載されます)	

【供試体・試料の取扱い】

☐ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のない
かぎり処分させていただきます。

試験依頼書記入の注意点

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土(まさ土・現場採取土)とは、別々の依頼書に記入し、岩のスレー
キング率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記
入してください。

【試験問い合わせ先】

材料試験課 0858-26-6377

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れて
ください。

・依頼時には、試験完了予定日(注1)を確認してください。

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データ等(※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。)

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取 確認	径・寸法等 圧接は()に明記	受取 確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋	受取 確認		受取 確認	〇〇郡〇〇町	〇〇砕石(株)
例2	SD345	3 本		D25+D25(圧接)			〇〇製鉄(株)
1	SD345	3本		D25+D25(圧接)			〇〇製鋼(株)
2	SD295A	3本		D16			〇〇製鋼(株)
3							
4							
5							
6							

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等

☐ 材料不足

☐ 規格等の不一致

受入者

再発行する受付番号

受付番号

注1) 試験完了
予定日

令和 年 月 日

(保管期間5年)

分類	試験種別	番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考
(A) 試験	細骨材	ふるい分け①	3,900			10kg程度
		密度及び吸水率②	4,750			〃
		単位容積質量③	1,850			〃
		微粒分量④	3,300			〃
		塩化物⑤	4,450			〃
		有機不純物⑥	3,400			〃
		安定性⑦	24,000			〃
	粗骨材	ふるい分け⑧	5,000			30kg程度
		密度及び吸水率⑨	4,250			20kg程度
		単位容積質量⑩	2,500			40kg程度
		すりへり⑪	10,450			30kg程度
		微粒分量⑫	4,000			10kg程度
		安定性⑬	24,000			30kg程度
		軟石量⑭	6,200			〃
	試験	ふるい分け(水ふるい法)⑮	5,700			10kg程度
		表面水率⑯	2,050			〃
		密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子⑰	5,000			〃
		粘土塊量⑱	5,000			〃
		粒形判定実積率⑲	8,150			60kg程度
		アルカリシリカ反応性(化学法)⑳	57,600			40kg程度
		アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)㉑	108,000			40kg程度
		小計				
	(B) 鋼材試験	形状寸法・単質①	950	1	950	1本(長さ60cm)
		金属材料引張②	1,250	4	5,000	1本(長さ60cm) 線材φ4以上可
		金属材料曲げ③	1,250	1	1,250	1本(長さ60cm)
		線材のメッキ④	休止			
		棒鋼のメッキ⑤	休止			
		小計		6	7,200	
	フ(A)ルト試験	アスファルト抽出①	13,500			1試料
		コアーの密度②	1,800			1個
		マーシャル安定度③	4,100			1個
		石粉の比重④	4,550			10kg程度
		小計				
(D) コンクリート試験	石材	比重・吸水率⑨	3,850			1個あたり
		圧縮強さ⑩	3,000			10×10×20cm等
		積みブロック形状・質量⑪	1,800			
		小計				
	土質試験	クラッシュラン粒度①	6,250			30kg程度
		粒調砕石粒度②	7,850			〃
		液性限界③	4,800			20kg程度
		塑性限界④	3,450			〃
		締め固め⑤	13,250			60kg程度
		修正CBR⑥	37,250			60kg程度 ⑤を組合せる
		設計CBR⑦	12,600			50kg程度
		土粒子密度⑧	4,200			10kg程度
		土粒子ふるい分析⑨	5,750			20kg程度
		土粒子沈降分析⑩	12,450			20kg程度 ③④⑧を組合せ
		土の含水比⑪	1,300			10kg程度
		湿潤密度⑫	1,950			〃
		収縮常数⑬	休止			
		圧密⑭	休止			
		一軸圧縮⑮	6,400			必要に応じ ③④⑧を組合せ
		一面せん断⑯	休止			
	三軸試験	非圧密非排水⑰	11,900			
		圧密非排水⑱	45,150			
		圧密排水⑲	33,300			
		定水位透水⑳	9,000			必要に応じ ⑤を組合せる
		変水位透水㉑	12,450			〃
		岩のスレーキング率㉒	14,950			60kg程度
		小計				
(E) 金額	注2, 3) 試験成績書		400	1	400	
	試験手数料合計				7,600	

5. 試験分類		6. 試験種別・番号と試験数(各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入)																					
NO.	A～Eを 1つ記	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例 1	E	1		1	1	1	1																
例 2	B		3																				
1	B		3																				
2	B	1	1	1																			
3																							
4																							
5																							
6																							
合 計		1	4	1																			
センター 記入欄																							

注2) 骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

注3) 骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

試験成績書	①種類ごとに	部	計	部
	②受付番号でまとめて	部		

☐ コンクリート用	☐ 道路用、アスファルト用
----------------------------------	--------------------------------------

試験依頼書

(様式受付1-1)

試験手数料 (消費税含む)

令和元年5月1日

アスファルト試験

公益財団法人鳥取県建設技術センター代表理事 様

依頼者コード番号

(依頼者)

番号不明の場合は
空けておいてください

郵便番号

住所

会社名・氏名

電話番号

成績書の受取方法

(送付先が依頼者と異なる場合は、記入して下さい)

【 ☐ 送付 ・ ☐ 引取 】

郵便番号

☐ 郵便切手付

住所

☐ 送料現金

会社名

☐ 着払い

※ 送付先が異なる場合のみご記入ください

印

つぎのとおり材料試験を依頼します。

1. 工事名	
2. 工事場所	
3. 備考	
(成績書に記載されます)	

【供試体・試料の取扱い】

試験依頼書記入の注意点

☐ 返却希望

※試験後の供試体は申し出のない
かぎり処分させていただきます。

・試験分類毎に記入してください。

土質試験・・・路盤材と土(まさ土・現場採取土)とは、別々の依頼書に記入し、岩のスレー
キング率試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記入してください。

骨材試験・・・アルカリシリカ反応性試験は、他の試験項目と分けて、別々の依頼書に記
入してください。

【試験問い合わせ先】

材料試験課 0858-26-6377

・鋼材試験の場合は、製造所及び径ごとにロールマークが入った試験片を必ず一本入れて
ください。

・依頼時には、試験完了予定日(注1)を確認してください。

4. 試料、供試体の種類・規格・各種データ等(※供試体は申し出のないかぎり、試験後に処分させていただきます。)

NO.	名称・規格・材質	試料数	受取 確認	径・寸法等 圧接は()に明記	受取 確認	試料の生産地・採取地	採取業者・製造所名
例1	C-30	6 袋	受取 確認		受取 確認	〇〇郡〇〇町	〇〇砕石(株)
例2	SD345	3 本		D25+D25(圧接)			〇〇製鉄(株)
1	再生密粒度As13	1					〇〇産業(株)
2	再生密粒度As20	1					〇〇産業(株)
3							
4							
5							
6							

依頼者からの試験方法等の指示、または受取否の場合の連絡事項等

☐ 材料不足

☐ 規格等の不一致

受入者

再発行する受付番号

受付番号

注1) 試験完了
予定日

令和 年 月 日

(保管期間5年)

分類	試験種別						番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考	分類	試験種別						番号	手数料(円)	数量	金額(円)	備考		
(A)骨材試験	細骨材	ふるい分け	①	3,900			10kg程度	(D)コンクリート試験	石材比重・吸水率	⑨	3,850			1個あたり	積みブロック形状・質量	⑩	3,000			10×10×20cm等					
		密度及び吸水率	②	4,750			〃		⑪	1,800															
		単位容積質量	③	1,850			〃																		
		微粒分量	④	3,300			〃		小計																
		塩化物	⑤	4,450			〃		クラッシュラン粒度	①	6,250			30kg程度	粒調砕石粒度	②	7,850			〃					
		有機不純物	⑥	3,400			〃		液性限界	③	4,800			20kg程度	塑性限界	④	3,450			〃					
		安定性	⑦	24,000			〃		締め固め	⑤	13,250			60kg程度	修正CBR	⑥	37,250			60kg程度 ⑤を組合せる					
	粗骨材	ふるい分け	⑧	5,000			30kg程度	(E)土質試験	設計CBR	⑦	12,600			50kg程度	土粒子密度	⑧	4,200			10kg程度	必要に応じ ③④⑧を組合せ				
		密度及び吸水率	⑨	4,250			20kg程度		土粒子ふるい分析	⑨	5,750			20kg程度	土粒子沈降分析	⑩	12,450			20kg程度 ③④⑧を組合せ					
		単位容積質量	⑩	2,500			40kg程度		土の含水比	⑪	1,300			10kg程度	湿潤密度	⑫	1,950			〃					
		すりへり	⑪	10,450			30kg程度		収縮常数	⑬	休止				圧密	⑭	休止								
		微粒分量	⑫	4,000			10kg程度		一面せん断	⑯	休止				三軸 非圧密非排水	⑰	11,900								
		安定性	⑬	24,000			30kg程度		圧密非排水	⑱	45,150				圧密排水	⑲	33,300								
		軟石量	⑭	6,200			〃		定水位透水	⑳	9,000			必要に応じ ⑧を組合せる	変水位透水	㉑	12,450			〃					
		ふるい分け(水ふるい法)	⑮	5,700			10kg程度		一面せん断	⑯	休止				岩のスレーキング率	㉒	14,950			60kg程度					
		表面水率	⑯	2,050			〃		三軸 非圧密非排水	⑰	11,900														
		密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子	⑰	5,000			〃		圧密非排水	⑱	45,150														
		粘土塊量	⑱	5,000			〃		圧密排水	⑲	33,300														
		粒形判定実積率	⑲	8,150			60kg程度		定水位透水	⑳	9,000														
		アルカリシリカ反応性(化学法)	㉑	57,600			40kg程度		変水位透水	㉑	12,450														
		アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)	㉒	108,000			40kg程度		岩のスレーキング率	㉒	14,950														
小計												小計													
(B)鋼材試験	形状寸法・単質	①	950			1本(長さ60cm)	金額	注2, 3) 試験成績書						400	1		400								
	金属材料引張	②	1,250			1本(長さ60cm) 線材φ4以上可		試験手数料合計									4,000								
	金属材料曲げ	③	1,250			1本(長さ60cm)																			
	線材のメッキ	④	休止																						
	棒鋼のメッキ	⑤	休止																						
小計												小計													
ファルト試験	アスファルト抽出	①	13,500			1試料																			
	コアーの密度	②	1,800	2	3,600	1個																			
	マーシャル安定度	③	4,100			1個																			
	石粉の比重	④	4,550			10kg程度																			
小計						2	3,600					試験手数料合計									4,000				

5. 試験分類		6. 試験種別・番号と試験数(各試料ごと、上記試験種別・番号と一致する欄に試験の数を記入)																					
NO.	A～Eを 1つ記	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
例 1	E	1		1	1	1	1																
例 2	B		3																				
1	C		1																				
2	C		1																				
3																							
4																							
5																							
6																							
合 計			2																				
センター 記入欄																							

注2) 骨材・土質試験の場合は、成績書の発行方法を記入して下さい。

注3) 骨材試験の場合は、種類を選択して下さい。

試験成績書	①種類ごとに	部	計	部
	②受付番号でまとめて	部		

☐ コンクリート用	☐ 道路用、アスファルト用
----------------------------------	--------------------------------------

アスファルト試験データシート

公益財団法人鳥取県建設技術センター(/)

* 太線で囲った箇所を御記入下さい。

受付番号		試験日	令和 年 月 日
製造所名		試験責任者	
試験後の供試体処理方法	☐ 持帰希望 ☐ 廃棄希望	試験担当者	

■ 試験方法を□にチェックして下さい。

■ 試験方法の選択について（舗装調査・試験法便覧－平成19年6月 準拠）

- ・アスファルト混合物が「開粒度」「透水性」「排水性」の場合は、B008-2 開粒度アスファルト混合物の密度試験方法(2)ノギスによる方法(円柱状供試体)を選択してください。
- ・その他の場合はB008-1密粒度アスファルト混合物等の密度試験方法を選択してください。

試験方法	B008-1 密粒度アスファルト混合物等の密度試験方法	①	☐	☐
	B008-2 開粒度アスファルト混合物の密度試験方法(ノギスによる方法)	②	☐	☐

供試体情報	備考(路線名等)	No.	No.			
	採取位置(測点等)					
	混合物の種類					
	設計厚		mm		mm	
	基準密度	①	g/cm ³		g/cm ³	

供試体の寸法	計測位置		1	2	3	4	1	2	3	4
	厚さ (mm)	②								
	中心の厚さ (mm)									
	直径 (cm)	③								

密度試験	B008-1 密粒度 アスファルト	水温 (少数第1位まで測定)		℃	℃
		供試体質量 (0.1gまで測定)	空中 (A)	g	g
			水中 (B)	g	g
			表乾 (C)	g	g
		密度	④ = A / (C - B)	g / cm ³	g / cm ³
	締め固め度	④ / ① × 100	%	%	
	B008-2 開粒度 アスファルト	平均厚さ	⑤ = ② / 4 / 10	cm	cm
		平均直径	⑥ = ③ / 2	cm	cm
		体積	⑦ = ⑤ × ⑥	cm ³	cm ³
		密度	⑧ = A / ⑦	g / cm ³	g / cm ³
締め固め度		⑧ / ① × 100	%	%	

(保管期間 1年)